事業所名:グループホーム らいぶ

2 目標達成計画

作成日: 平成 30年 1月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・入所時には今後の希望等を確認しているが、その後は定期的には家族から終末期についての確認ができていない。 ・心身の状態の重度化により介護技術、介護知識が職員一人一人パラツキがある。	・一人ひとりのニーズ、また、家族の意向を確認する。・重度化した場合の対応について学ぶことができる。	・家族との面談やアンケートの実施。今後、どのようなことを希望するのか確認する。 ・職員の知識、技術の向上(外部研修への参加。内部研修にて介護技術や知識取得のための勉強会の実施。)	12か月
2	35	・施設職員により災害訓練は実施している が、地域住民を含めての訓練実施できていな い。	・地域とのつながりを深める。	・地域住民の運営推進会議への参加の促し。 ・地域住民に対して防災訓練の見学の案内の配布。 ・施設行事への参加の促し。地域住民が参加できる行事の計画の立案。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。